

連合徳島地域ユニオン
第7回定期大会

組織拡大・組織強化に向け、地域に根ざした運動を

連合徳島地域ユニオン第7回定期大会が2015年12月13日に連合徳島会議室で開かれ、地域ユニオンに加盟する労働組合、連合徳島構成組織から15人が参加した。

冒頭、森本委員長から「連合徳島地域ユニオンは、一人でも加入できる組合である。連合徳島は、組織拡大・組織強化については、2年間の拡大目標を8000人と定めて取り組む。その一つのきっかけともなる『労働相談ダイヤル』にも継続して対応する。連合徳島が

徳島ペプシコーラ販売労働組合を結成

連合徳島地域ユニオン第7回定期大会終了後、徳島ペプシコーラ販売労働組合結成大会を行い、徳島ペプシコーラ販売で働く仲間および連合徳島から15名が参加した。

冒頭、新しく就任した島執行委員長から「連合は、全国で加盟組合員が682万人余り、徳島県では、3万3千弱が加盟している日本最大の労働組合の連合体である。現在、目指すべき社会像として『働くことを軸とする安心社会』を提起し、その実現に向けて取り組んでいる。私たちは、これからも、社会の公正を追

地域に根ざしたものと、なろう、月1回以上の街宣行動やリニューアルしたホームページを活用しながら存在感・発信力を高めていく。2015年は地域ユニオンにとって久々の新規加入組合が出来た。また、本定期大会終了後、新たに労働組合結成大会を行い、今年度2つ目の新規加盟となる。」とあいさつ、続いて、活動報告、会計報告を一括報告し、活動方針、新役員体制等を提案され、参加者全体の拍手で承認された。



新任の島執行委員長団結ガンバロウ

と激励あいさつ。

い求め、組合員だけでなく、まず、すべての働く人々とその家族の暮らしのために取り組んで行く。」とあいさつ。続いて全国一般徳島地方労働組合原田執行委員長から「『労働三権』（団結権、団体交渉権、団体行動権）は憲法で保障され、労働組合は、労働者が団結すれば、いつでもどこでも自由につくれる。個人で会社に交渉しても相手にしてくれないが、労働組合が団体交渉を申し入れすれば、会社は拒否ができません。拒否すれば不当労働行為である。これから、力を合わせて頑張っていこう」

と激励あいさつ。議事では、「活動方針案」「2016年度会計予算案」「役員選出」「組合規約」を提案され、全員の拍手で承認された。続いて、島執行委員長から下村執行委員長に組合旗を贈呈。下村執行委員長の団結ガンバロウで結成大会を終えた。



島執行委員長から下村執行委員長に組合旗贈呈

大学・商業施設等に期日前投票所を

—連合徳島が県選管に要望—

公職選挙における投票率は低下傾向をたどり、とりわけ20代前半の若者の投票率低下に歯止めを掛けよう、森本会長、矢嶋副会長、島事務局長は14日、徳島県内の大学および商業施設等に期日前投票所を設置するよう求める意見書を県選挙管理委員会に提出した。意見書では6月から選挙権年齢の引き下げられる中で、日本が抱える諸課題と向き合い、解決していかなければならぬ世代の若者に、政治参画の第一歩としての投票行動を促進する環



森本会長が県選管に意見書を提出

境整備が必要だと指摘。大学や商業施設等に期日前投票所を設置することで投票率の伸上が期待できるとして、市町村選管に設置を促すことを求めた。

2016活動方針満場一致で承認

第24回参議院選挙勝利へ意思統一

12月12日労働福祉会館で連合徳島2015青年委員会総会を開催し、11構成組織から40名が参加した。

冒頭、青年委員会を代表し、小畑委員長(電力総連)が、「連合は『働くことを軸とする安心社会』の実現に向けて取り組んでいる。今年度は、労働者保護ルール改善阻止の運動を展開したが、安倍政権は数の力で、労働者派遣法の改悪をし、さらには、安否法案も国民の多数の反対にもかかわらず、強行採決を行った。ブラック企業、ブラックバイト、パワハラ、マタハラなどのハラスメントが大きな社会問題になってきている。青年委員会として、連合徳島の活動

に積極的に参加し、改悪を阻止することに取り組んでいく。」とあいさつ。連合徳島森本会長から「今年度は、戦後70年の節目で、連合徳島青年・女性委員会が沖繩を訪問し、戦争の悲惨さ等の平和学習を企画したが台風で中止になり、11月に高松で四国ブロック青年・女性委員会の平和学習会開催した。又、来夏に実施される第24回参議院議員選挙については、『政治は私たちの生活に直結し、すべての働く者・生活者の希望と安心を取り戻すために、連合推薦立候補予定者全員の当選に向け、ご支援・ご協力をお願いする』と激励あいさつ。総会は菅浦事務局長が2

015年度活動・会計を報告するとともに、2016年の活動方針では①幹事会の定期的な開催②青年委員会ニュースの発行③女性委員会との合同研修会の実施などが提案され、満場の拍手で承認された。最後に新役員体制を確認し、小畑委員長が団結ガンバロウで閉会した。



40人が参加、意思統一

青年委総会

役職	名前	構成組織
委員長	小畑 文人	四国電力総連
副委員長	桑原 将司	電機連合
事務局長	菅浦 智之	自治労
事務局次長	近藤 俊英	J P 労組
幹事	志築 勇太	全水道
幹事	川満 出	UAゼンセン
幹事	小石 和平	国公総連
幹事	横井 裕輔	J A M
幹事	山田 雄作	農協労連
幹事	佐々木 崇志	全国一般
幹事	濱垣 謙	四国労金労組

015年度活動・会計を報告するとともに、2016年の活動方針では①幹事会の定期的な開催②青年委員会ニュースの発行③女性委員会との合同研修会の実施などが提案され、満場の拍手で承認された。最後に新役員体制を確認し、小畑委員長が団結ガンバロウで閉会した。



相談ダイヤル利用を宣伝

全国一斉・連合「労働相談ダイヤル」の未払い等に関する相談が12件寄せられた。

労働相談ダイヤルで駅前街宣行動

全国一斉キャンペーン

連合公式Facebook
単組・支部へ
周知・拡散のお願い

会長のテレビ出演等の通知や各種集会・行動等の告知を行います。インターネット選挙運動の解禁により、参議院の本番期間における選挙活動においても情報発信が可能となります。



連合メールマガジン
登録のお願い

「連合メールマガジン(通称:ユニマガ)」は、単組・支部や職場など組織の隔々まで連合運動を伝え、つなげていくため、連合からの情報を直接手元に届けることを目的に行っています。

